

軽米町と洋野町から学ぶ ICT利活用と学校給食



ICT利活用について説明を受ける議員（軽米町役場）



学校給食センター内の様子（種市学校給食センター）

視察月日	平成28年3月16日（水）～17日（木）
視察先	軽米町（軽米町役場） 洋野町（種市学校給食センター）
視察者	山田町議会議員13名
視察目的	軽米町のICT利活用の方法、洋野町の学校給食センターの状況を学び、町への政策提言等に生かす。

【軽米町】

情報通信基盤整備 事業の概要

平成21年度から23年度にかけて、総事業費約13億9200万円で事業を行いました。2種類の交付金を利用し、町からの支出は約2300万円となっており、総事業費に比べて町の負担が非常に少ないことが分かります。

この事業では主に、
①町内全域に光ファイバ通信網を整備

②町内全世帯にV・O・N U（※注1）、告知端末（※注2）を設置

③地上／BS／CSデジタルチャンネル放送を光ファイバ網で送信

④コミュニティチャンネル「かるまいテレビ」の放送

の4つを行いました。

※注1

光信号を変換し、映像などを見ることのできるようにする光受信機

※注2

軽米町役場からのお知らせ

らせを聞くことができる端末

役場からのお知らせ 聞き逃す心配なし

軽米町では告知放送サービスを提供しており、町内全世帯に設置された告知端末で役場からのお知らせ（防災行政無線と同じ内容）を聞くことができます。再放送機能があるため、聞き逃しても繰り返し聞くことができます。

音量を低く設定していても、緊急時には大音量で放送されます。また、停電時でも乾電池で作動します。

議会の様子を テレビで放送

また、テレビ放送サービスも提供しており、地上／BS／CSデジタル放送を受信することができます。

毎日決まった時間に元のニュースや、イベントビデオなどの放送を見ることができ、議会の録画もテレビで見ることができます。仕組みとなっています。